

# 伊勢・三河湾貧酸素情報 (H28-2号)

平成28年6月20日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

平成28年6月17日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しましたが、その結果は下記のとおりです。

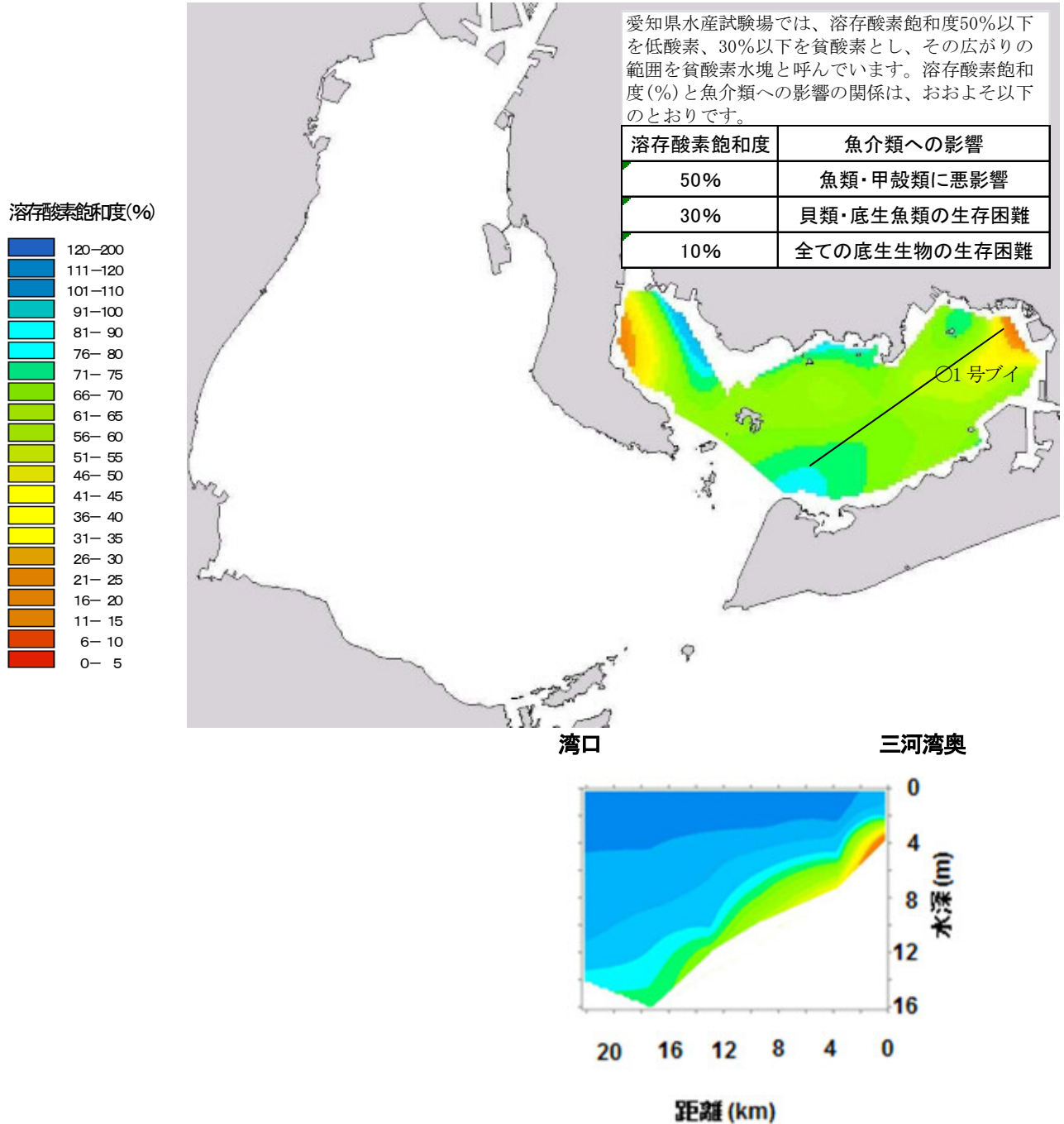


図1 三河湾(6月17日)底層の溶存酸素飽和度の分布(上図)及び上図直線部分の鉛直分布(下図)(愛知県「へいわ」調査)

### 三河湾

6月17日の調査結果を図1に示しました。前回調査(6月1,3日)で渥美湾奥部に確認された貧酸素水塊は規模が縮小していましたが、今回の調査では知多湾の一部でも貧酸素水塊が確認されました。

自動観測ブイ(1号ブイ:蒲郡沖)のデータを見ると、東よりの風が強かった6月13,16日に海水が上下混合し、底層の溶存酸素濃度は一時的に上昇しました(図2)。

今後は、降雨の影響による表層の低塩分化、水温の上昇により、貧酸素水塊が拡大すると思われます。

	水温(°C)			塩分		
表層	21.3	~	24.7	27.1	~	31.8
底層	19.5	~	22.6	31.2	~	33.0

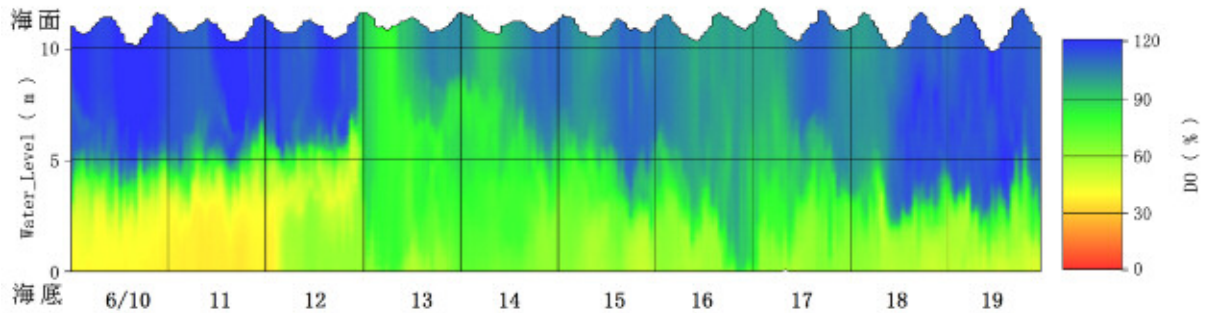


図2 溶存酸素飽和度(DO)の経時変化(自動観測ブイ1号)

### 参考

前回調査時の底層の溶存酸素状況

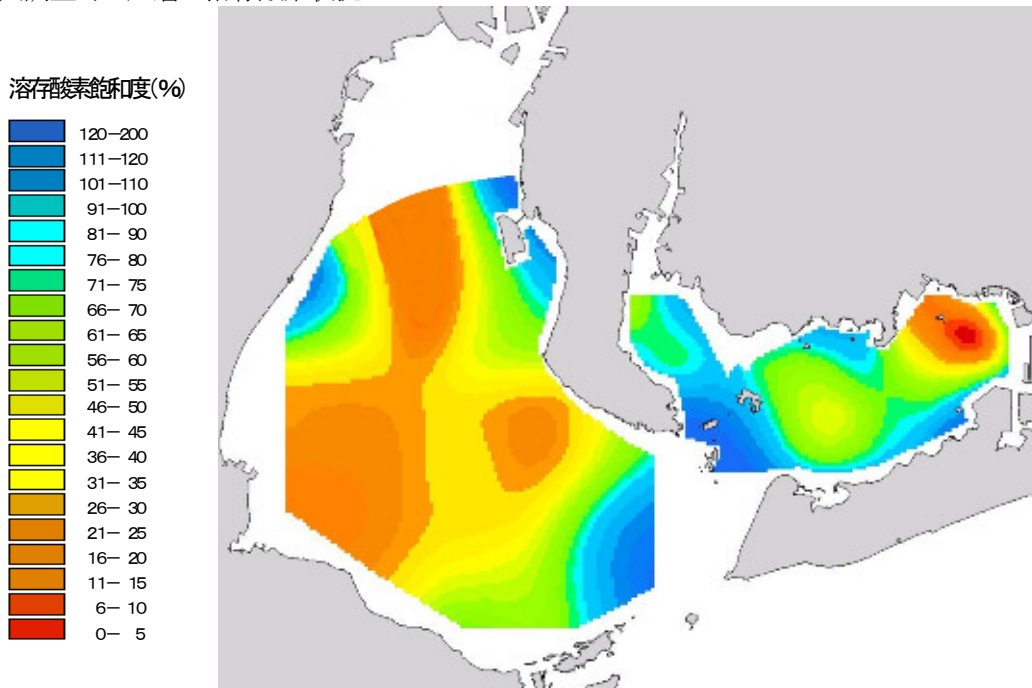


図3 平成28年6月6,7日(伊勢湾)、6月1,3日(三河湾)